

相模原ボーイズ、目標の4強入りかなう さらなる高みへ殊勲 打・深瀬「打ち勝ちたい」…春季全国大会予選

2024年11月16日 7時0分スポーツ報知

野球# ボーイズリーグ

◆第55回日本少年野球春季全国大会・神奈川県支部予選（第17回リスト杯秋季神奈川大会）
▽準々決勝 相模原ボーイズ9―2横浜中ボーイズ
＝5回コールド＝（11月9日・サーティーフォー保土ヶ谷球場）

来年開催の第55回春季全国大会（3月26～31日・大田スタジアムほか）の支部予選が各地で行われた。神奈川県支部は準決勝3試合が行われ、相模原ボーイズ、横浜泉中央ボーイズ、相模ボーイズが勝利。既に勝ち進んでいる湘南ボーイズとともに4強が決まった。準決勝は17日に行われる。



初回1死一、二塁で先制の二塁打を放った相模原・深瀬

※ ※ ※

相模原は横浜中をコールドで下し4強入りした。

初回の攻防が明暗を分けた。先発の阿部湊斗（2年）が無死満塁のピンチも、杉山宣輝監督（42）から「2点を取られてもいい」と言われ落ち着きを取り戻し無失点。

その裏、1死一、二塁で深瀬蒼人（2年）が左中間へ先制二塁打すると敵失などで5点。5回1死二、三塁で代打の笠原昊駕（1年）が「外角の球を狙って」2点二塁打。大倉壮遥（1年）の適時打でコールド決着した。

目標の4強入りを果たし、深瀬は横浜泉中央との準決勝（17日）に向け「自分たちの持ち味はバッティング。打ち勝ちたい」と闘志を燃やしていた。